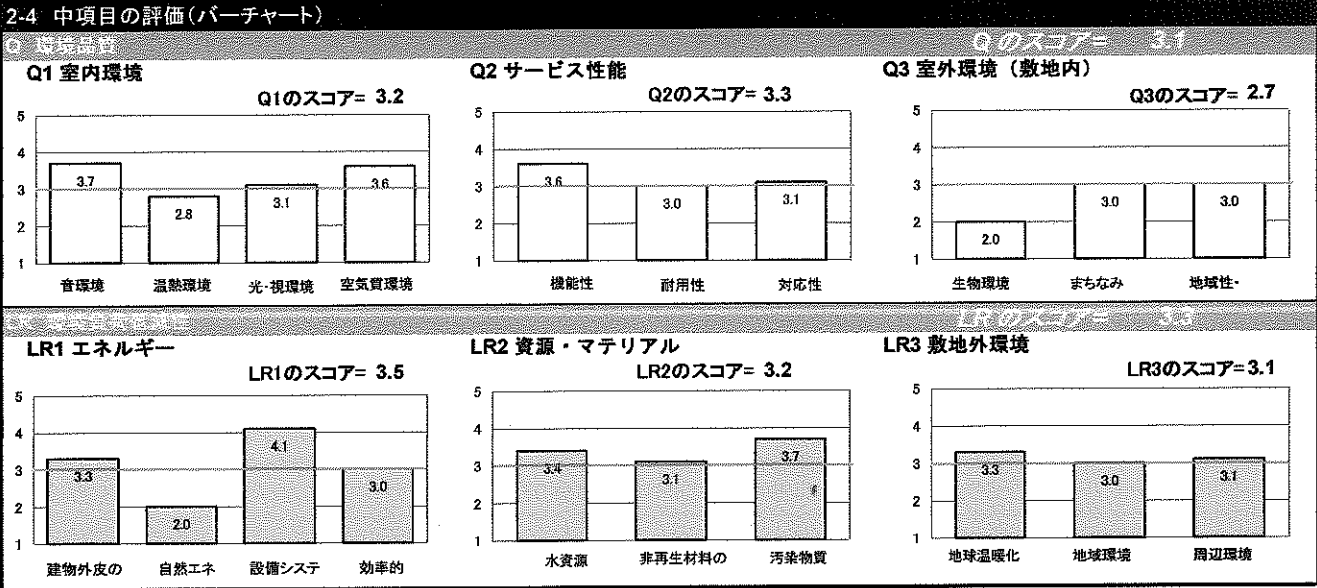
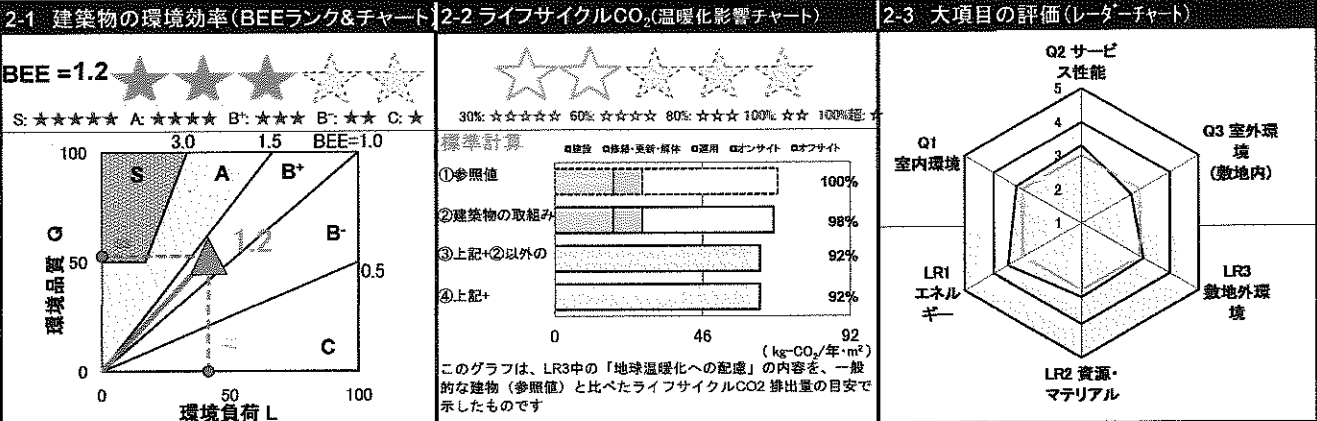
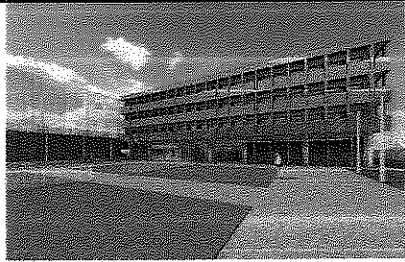


CASBEE - 建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	立命館宇治中学校・高等学校 生徒寮	階数	地上4階 地下0界
建設地	京都府宇治市広野町八軒屋谷33-1	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域、法22条地域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	学校集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年12月 予定	評価の実施日	2024年11月25日
敷地面積	115,996 m ²	作成者	
建築面積	1,346 m ²	確認日	2024年11月25日
延床面積	4,450 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
省エネに配慮した。		特になし。
F★★★★の建材を使用し化学汚染物質の発生を抑制した。	維持管理において管理しやすい壁材、床材を使用した。	可能な限り植込みを設け草木を植樹した。
LED照明及び省エネ設備機器を採用した。	節水に配慮した。	地球温暖化への配慮をした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される